

今年も開催！ 仙台89ERSの試合を町内で



写真左から、中村代表取締役、佐藤町長、キャプテン志村選手、間橋ヘッドコーチ

7月11日(月)、町長表敬訪問のため、仙台89ERSの志村雄彦選手をはじめ、中村代表取締役、間橋ヘッドコーチ3名が来町し、町への思いや今年の試合への意気込みを話しました。町内では震災後、仙台89ERSのbjリーグ公式戦が開催されています。今年度は、bjリーグ改めBリーグのプレシーズンゲームが9月4日(日)にベイサイドアリーナで開催される予定です。なお、**県内でプレシーズンゲームを開催するのは南三陸町だけです！**試合開始は午後1時30分からで、今回も南三陸町内と周辺地域住民は無料招待されます。リーグが変わったことによる、これまでにない演出や臨場感を味わえる試合に期待が寄せられています。

※チケットの配布は8月4日(木)から始まります。配布場所は、ベイサイドアリーナ、平成の森、志津川自然の家、入谷公民館です。詳細については生涯学習課(☎46-2639)へご連絡ください。

～プレシーズンゲームとは～
球技において、公式試合の開催に先だって開催する公認の練習試合のことです。

地域で力を合わせて 入谷地区男女混合 バレーボール大会

6月19日(日)、入谷小学校体育館を会場に「入谷地区男女混合バレーボール大会」が開催されました。この日のために練習を重ねてきた入谷地区内の9チームが熱戦を繰り広げました。大会の成績は、次のとおりです。

- 【成績】
- 優勝：1区
- 準優勝：2区
- 第3位：10区・岩沢区



優勝した1区チーム

伊里前商店街で夜市

6月25日(土)、伊里前福幸商店街において夜市が開催されました。震災前から開催されている夜市ですが、昨年から再開し、今回は今年初の夜市でした。屋台はもちろんのこと、金魚すくいやヨーヨー、アニメの上映やラムネ早飲み大会などもあり、大人から子どもまで楽しめる市でした。今年も、もう一回開催する予定なので、皆さんも夕飯にお酒を飲み、ステージを楽しみに夜市に行かれてみてはいかがでしょうか。



隈研吾建築都市設計事務所提供

新たな観光拠点 さんさん商店街の起工式が行われました



7月6日(水)、さんさん商店街の移転新築工事の起工式が現地にて執り行われました。新しい商店街の設計は、南三陸町のランドデザインや新国立競技場の設計も手がけられた隈研吾建築都市設計事務所が行い、南三陸の木の温かみと海の景観を生かした素晴らしいデザインとなりました。この日の起工式では、事業主である株式会社南三陸まちづくり未来の三浦代表取締役社長が商店街を代表し復興へ向けた意気込みを熱く語り、隈研吾先生や佐藤仁町長、施工業者の代表者らと工事の安全を祈願し鍬入れ等を行いました。来年の3月の完成に期待が寄せられます。

世代間交流 ベガルタチアリーダーズと一緒にダンス

6月30日(木)、総合ケアセンター南三陸においてベガルタ仙台のチアリーダーズとの共同によるいきいき教室が行われました。今回のいきいき教室は、子どもから高齢者までを対象としたもので、世代間交流も兼ねての開催は初めてでした。教室は、ダンスを通してこころとからだを元気にしようという内容で開催され、チアリーダーズにダンスの動きをひとつひとつ教えてもらいながら練習をしました。教室の最後は、チームに分かれて発表会をし、参加者全員が笑顔で躍りました。



海の日 子ども自然史ワークショップ開催

7月18日(祝)、ポータルセンターにおいて、南三陸子ども自然史ワークショップが開催されました。今回で第6回となるこのイベントは、南三陸ネイチャーセンター友の会が主催、さまざまな団体の協力のもと、自然をテーマにしたコーナーがいくつも用意されています。コーナーのひとつには、イヌワシのお話を紙芝居にしたものやイヌワシの実際のサイズと背比べをするなど、町鳥であるイヌワシについて学ぶコーナーもありました。その他、南三陸の動物のホネのおめん作りや貝殻探しなど、この町の自然のことを大人も子どもと一緒に楽しみながら学んでいました。

